

平成 27 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査 調 書

平成 28 年 6 月

食 肉 衛 生 検 査 所

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	収入証紙取扱額調べ	3 頁
8	収入事務処理状況調べ	3～4 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	4 頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	4 頁
11	不納欠損額調べ	4 頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	4～5 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	5 頁
14	財産に関する調べ	6～7 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	8 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	8 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	9 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	9 頁
19	寄附物件の受納状況調べ	9 頁
20	備品の処分状況調べ	10 頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	10 頁
22	当年度における業務の概要	11～12 頁
23	試験検査の状況	13～14 頁
24	調査研究	14 頁
25	意見・要望等	14 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
	管理検査担当	・ 獣畜のとさつ又は解体の検査に関すること。※ ・ と畜場の衛生に関すること。
	試験検査担当	・ 食肉等の試験検査に関すること。 ・ 食肉等の衛生に関すること。

※は担当別ではなく職員全員で行なっている。

4 職員の定員、現員調べ

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
		当 該 年 度	27.4.1 現 在	当 該 年 度	27.4.1 現 在	当 該 年 度	27.4.1 現 在	当 該 年 度	27.4.1 現 在	
	定 員	0	0	13	13			13	13	
	現 員	0	0	13	(5) 15			13	(5) 15	育児休業5名
	過不足(△)	0	0	0	2			0	2	育児休業職員2名の過員配置
	臨 時 職 員	—	—	—	—			0	0	
	非 常 勤 職 員	1	1	3	4			4	5	事務1名、当該年度の技術職員については産休予定職員1名の代替として、週29時間勤務1名、部分休業者(5名)の補填として週29時間勤務を2名で対応。

5 役付職員の調べ

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
所 長	吉 田 正 彦	1	0	
次 長	松 村 毅	1	0	出納員
課 長 補 佐	森 川 伸 昭	2		
課 長 補 佐	田 中 啓 子	1	0	会計員

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要	要
<p>食肉衛生検査事業</p> <p>決算(見込)額 16,952千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 2,525千円</p> <p>その他 14,427千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・と畜場法に基づくと畜検査を厳正に行い、と畜場及び食肉処理施設への衛生指導を徹底し、又と畜検査情報を生産者に還元することにより、安全な食肉を消費者に提供する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度当初から平成28年3月31日までにと畜検査申請された86,944頭の獣畜について、と畜場法に基づくと畜検査を実施し、155頭を全部廃棄、45,118頭を一部廃棄処分とした。 ・と畜検査申請された獣畜のうち、牛912頭についてBSE(牛海綿状脳)、めん羊7頭、山羊1頭についてTSE(伝達性海綿状脳症)のスクリーニング検査を実施し、すべての獣畜の陰性を確認した。 <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当所が管轄すると畜場では、平成27年3月から枝肉の最終洗浄に殺菌水が導入された。この洗浄殺菌水の効果を検証し、微生物制御に効果のある枝肉の取扱い及び洗浄方法について提案することによりと畜場の衛生指導に役立った。 <p>ウ 成果</p> <p>(1) 食肉衛生検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・と畜検査、BSE検査、TSE検査等により、食肉の安全の確保に寄与した。 <p>(2) 施設及び処理作業の衛生確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・と畜場、食肉処理施設における施設、処理作業の衛生保持を徹底することにより、衛生的な食肉の確保に寄与した。 <p>(3) と畜検査情報等の還元</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィードバック事業に参加した生産者等へと畜検査データを提供することにより、生産性の向上、家畜飼養管理の改善に役立てていただき、健康な獣畜の出荷に寄与した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度な検査技術の習得等 当所は調査研究機関ではないものの、と畜検査等を行う上で、常に家畜の疾病動向に目を向け、地道にそれらの調査研究を行うことが大切であり、全国食肉衛生検査所協議会の主催する各種研修会等に職員を引き続き派遣するなど、より高度な検査技術の習得を続ける必要がある。 ・人員の確保 と畜検査員はと畜場法で獣医師でなければならないと定められているが、近年、獣医師職員数が減少しており、産休・育休時に正職員の異動で対応することが困難になっていることから、獣医師職員の確保が急務である。 	

7 収入証紙取扱額調べ

(平成28年3月31日現在)

収入科目			件数	単価	証紙はりつけ額	備考
目	節	細節				
衛生手数料	衛生手数料	と畜検査手数料			円	円
		1. 病畜以外の獣畜	86,315			39,092,860
		a. 生後一年未満の牛・馬	8			3,600
		1) 生体50kg以上	8	450		3,600
		2) 生体50kg未満	0	200		0
		b. 生後一年以上の牛・馬	5,921	900		5,328,900
		c. 豚	80,378	420		33,758,760
		d. めん羊・山羊	8	200		1,600
		2. 病畜	629			817,700
		a. 生後一年未満の牛	2	1,300		2,600
		b. 生後一年以上の牛	619	1,300		804,700
		c. 豚	8	1,300		10,400
		3. 証明書の発行	209	420		87,780
		小計	87,153			39,998,340
		衛生試験検査手数料				
		食肉の一般試験	73	3,300		240,900
		小計	73			240,900
		目計	87,226			40,239,240
		合計	87,226			40,239,240

8 収入事務処理状況調べ

- (1) 分担金及び負担金 該当なし
 (2) 使用料

(平成28年3月31日現在) (単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料		1	66,656	66,656	0	0	鳥取県行政財産使用料条例 (第2条、3条)	
		計(行政財産使用料)	1	66,656	66,656	0	0		
目計			1	66,656	66,656	0	0		
合計			1	66,656	66,656	0	0		

- (3) 手数料 該当なし
 (4) 財産収入 該当なし
 (5) 諸収入

(平成28年3月31日現在) (単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	光熱水費	4	28,925	28,925	0	0	行政財産使用許可 (許可条件6)	
		非常勤職員雇用保険料	12	10,224	10,244	0	0		
		計(雑入)	16	39,149	39,149	0	0		
目計			16	39,149	39,149	0	0		
合計			16	39,149	39,149	0	0		

(6) 現金の取扱状況 該当なし

9 収入未済額調べ 該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

11 不納欠損額調べ 該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成28年3月31日現在)(単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
食品衛生指導費								
支出金額が 10万円未満 のもの						47,000	全国食肉衛生検査所協 議会会則	
目 計						47,000		
合 計						47,000		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成28年4月1日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初		契約		入札等 年月日 (契約締結 年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				変更 価格	契約 金額 (年月日)	契約 期間 (最終)	契約 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
食品衛生指導費	単 県	電子天秤、マルツ 子ビーズシヨク 力一保守点検業 務	有限会社 友田大洋堂	255,960	(27.8.19) 255,960	27.8.19 ~ 28.3.31	27.8.11 (免除)	履行検査 年月日 27.9.25	精	27.10.2	255,960	見積書を徴し、選 低価格の者を選 択した。	
食品衛生指導費	単 県	空調機器保守点 検	三和商事 株式会社	388,800	(27.4.1) 388,800	27.4.1 ~ 28.3.31	27.3.29 (免除)	28.3.25	精	28.4.1	388,800	見積書を徴し、選 低価格の者を選 択した。	
予 定 価 格 が 2 0 万 円 未 満 の もの											336,096		
目 計											980,856		
合 計											980,856		

13 工事請負費調べ 該当なし

14 財産に関する調べ
 (1) 公有土地

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
行政	食肉衛生検査所庁舎敷地	西伯郡大山町小竹1291-7	1,483.53	3,281,568	増加	—	—	—	—	—	—	1,483.53	3,281,568	
計			1,483.53	3,281,568								1,483.53	3,281,568	
普通財産	—	—	—	—	増加	—	—	—	—	—	—	—	—	該当なし
計			—	—	減少	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計			1,483.53	3,281,568								1,483.53	3,281,568	

イ 建物

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
行政	食肉衛生検査所庁舎	西伯郡大山町小竹1291-7	633.45	76,264,105	増加	—	—	—	—	—	—	633.45	76,264,105	
	車庫	西伯郡大山町小竹1291-7	16.15	1,134,000	減少	—	—	—	—	—	—	16.15	1,134,000	
	会議室	西伯郡大山町小竹1291-1	49.68	4,017,000	増加	—	—	—	—	—	—	49.68	4,017,000	
計			699.28	81,415,105	減少	—	—	—	—	—	—	699.28	81,415,105	
普通財産	—	—	—	—	増加	—	—	—	—	—	—	—	—	該当なし
計			—	—	減少	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計			699.28	81,415,105								699.28	81,415,105	

施設の評価額については、県有施設は課税対象ではないため計算されていないことから初期算定額を記載。(大山町税務課確認)

ウ 山林 該当なし

エ 動産 該当なし

オ 物権 該当なし

カ 無体財産権 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券類の受払状況

(平成28年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	17,717 円	54,000 円	52,151 円	19,566 円	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	17,717	54,000	52,151	19,566	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
50 枚	0 枚	0 枚	50 枚
		0 円	

15 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 了 土地

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)の目的	所在地	数量又は面積 ^m	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	
行政財産	財書類庫用地	西伯郡大山町小竹1291-7	5.056	平成27年2月25日	平成12年3月10日	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日	丹替・年額 256	256	西伯郡大山町小竹1291-7 (公財)鳥取県食肉衛生協会
計								256	
普通財産							月額・年額		該当
計									
合計								256	

イ 建物

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)の目的	所在地	数量又は面積 ^m	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	
行政財産	財団事務所及び倉庫	西伯郡大山町小竹1291-7	19.845	平成27年2月25日	平成12年3月10日	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日	丹替・年額 66,400	66,400	西伯郡大山町小竹1291-7 (公財)鳥取県食肉衛生協会
計							月額・年額	66,400	
普通財産									該当
計									
合計								66,400	

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況			借受先		備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円)	住氏	所名	
土地	宅地	会議室用地	西伯郡大山町小竹1291-1	133.00 ^m	有	27.4.1 ~ 28.3.31	丹替・年額 48,000円	48,000円	西伯郡大山町小竹1291-1 (株)鳥取県食肉センター	
合計								48,000円		

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (m ²)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	西伯郡大山町小竹1291-7	12.5	免除(減免事由4)
普通財産	——	——	——

イ 異動状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減		増		当末日		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
4月	15	0	0	0	0	15	15	円	円	
5月	15	0	0	0	0	15	15			
6月	15	0	0	0	0	15	15			
7月	15	0	0	0	0	15	15			
8月	15	0	0	0	0	15	15			
9月	15	0	0	1	1	16	16			
10月	16	0	0	1	1	17	17			
11月	17	0	0	0	0	17	17			
12月	17	0	0	0	0	17	17			
1月	17	0	0	0	0	17	17			
2月	17	0	0	0	0	17	17			
3月	17	0	0	1	1	18	18			
合計										

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成28年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	売払額・ 処分費用	
冷蔵庫 (サン ヨーSRR-EV12 81SA)	1	H12.11.15	5年	726,750円	27.6.25	備品更 新のた め	棄却	引替	27.6.26	円 0	
食品衛生検査 指針 (微生物 編:2004)	1	H16.9.27	5	19,799	27.11.10	改訂版 発行の ため	棄却	使用不能	27.11.10	0	
洗濯機 (東芝 AW-40S2)	1	H3.9.9	6	89,816	28.2.10	備品更 新のた め	棄却	引替	28.2.12	2,484 (リサイ クル料)	
高速液体クロ マトグラフ (島津製作所 SPD-10AV)	1	H6.7.6	5	6,489,000	28.3.1	使用し なくな ったた め	棄却	使用不能	28.3.24	8,000	
合 計	4			7,325,365						10,484	

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
H27年11月9日 ～ H27年11月10日	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>		

(平成28年3月31日現在) (単位: 頭)

(4) と畜場内とさつ頭数及び獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄したものの原因

区分	と畜場とさつ頭数	処 理	処 分 実 頭 数	疾病別頭数										計										
				炭疽	豚丹毒	サルモネラ病	結核病	ブルセラ病	破傷風	放線菌病	その他	ウリス	豚コレラ		その他	寄生虫病	その他	腫瘍	中毒	感染症又は汚染	炎症又は炎症産物に	変性又は萎縮	その他	
牛	禁止		94																			0		
	全部廃棄		4,836																			20	94	
	一部廃棄		4,930																			47	6,561	
計																						24	6,655	
*とく	禁止																						0	
	全部廃棄																						0	
	一部廃棄		5																				5	
計			5																				5	
馬	禁止																						0	
	全部廃棄																						0	
	一部廃棄																						0	
計			0																				0	
豚	禁止																						0	
	全部廃棄		61																				61	
	一部廃棄		40,273																				32,140	
計		40,334																				32,141	46,528	
めん羊	禁止																						0	
	全部廃棄		4																				0	
	一部廃棄		4																				4	
計		4																					4	
山羊	禁止																						0	
	全部廃棄																						0	
	一部廃棄																						0	
計			0																				0	
計	禁止																						0	
	全部廃棄		155																				1	155
	一部廃棄		45,118																				36,167	53,098
計*		45,273																				36,168	53,253	

(注) 当様式は「A4横書き」で作成してもよい。

* とく 生後1年未満の牛

* 疾病別頭数の計と処分実頭数の相違については疾病が重複するため

食肉衛生検査所個別様式

2.2 当年度における業務の概要

(1) 事業実施概要

安全で衛生的な食肉の確保を目的として、(株)鳥取県食肉センターと畜場に搬入された家畜のと畜検査を厳正に実施し、家畜疾病から食肉への危害発生を防止した。

と畜場の衛生対策としてHACCPの概念を取り入れてと畜場法政省令が改正され、平成12年4月1日から完全適用となった大動物処理施設及び、平成14年4月1日から完全適用となった小動物処理施設の改善及びと畜の衛生的解体処理方法について、助言・指導に努めた。

平成13年10月18日から全国一斉に開始されたBSE(牛海綿状脳症)検査及び平成17年10月1日から実施が開始されたTSE(伝達性海綿状脳症)検査について、平成27年度(平成28年3月31日現在)は牛912頭、めん羊7頭、山羊1頭に実施し、それぞれ全てに陰性を確認した。

なお、規則改正により、平成17年8月1日からBSE検査では月齢が21ヶ月以上の牛、及び平成17年10月1日からTSE検査では月齢が12ヶ月以上のめん羊・山羊が対象とされていたが、本県では全頭を対象に検査を実施していた。また、平成25年7月1日の規則改正により、BSE検査では月齢が48ヶ月超の牛が対象とされたため、牛の全頭検査を終了し48ヶ月超の牛のみ検査を実施している。

(2) と畜検査状況

平成27年度当初から平成28年3月31日までにおける総検査頭数は、86,944頭で、前年度に比較して2,255頭(約2.5%)の減であった。

畜種別内訳は、牛6,540頭(和牛1,962頭、乳牛4,578頭)で前年度に比較して883頭(約13.5%)の減であり、豚は80,368頭で1,368頭(約1.7%)の減であった。

その他、とく10頭、めん羊7頭、山羊1頭であった。

(平成28年 3月 31日 現在) (単位:頭)

区分	和牛	乳牛	牛計	とく	馬	豚	めん羊	山羊	合計
当年度	1962	4578	6540	10	0	80386	7	1	86944
前年度	2345	5078	7423	9	0	81754	10	3	89199
前年度比(%)	83.7	90.2	88.1	111.1	—	98.3	70.0	33.3	97.5

注 「とく」: 生後1年未満の牛

(注) 年度中途において作成する場合、「前年度」「前年度比(%)」は、「前年度同期」「前年度同期比(%)」とする。

(3) 検査結果に基づく措置

検査の結果、処分した総頭数は45,273頭(総検査頭数の約52.1%)であった。

(7) 禁止

とさつ禁止処分の獣畜はなかった。

(4) 全部廃棄

全部廃棄頭数は155頭で、畜種別では牛94頭、豚61頭であった。原因別では、豚丹毒7頭、膿毒症30頭、敗血症22頭、尿毒症2頭、高度の黄疸13頭、高度の水腫48頭、牛白血病20頭、全身性の筋肉変性12頭、全身性の出血性炎症1頭であった。

(ウ) 一部廃棄

筋肉、内臓の一部を廃棄したものは45,118頭で、畜種別では牛4,836頭、とく5頭、豚40,273頭、めん羊4頭であった。

2.3 試験検査の状況

(1) 精密検査

精密検査の実施頭数は523頭で、検査のべ件数は3,473件と前年度と比較して576件(19%)の増であった。

と畜検査に係る精密検査

(平成28年3月31日現在) (単位:頭、件)

検査区分		検査頭数	顕微鏡検査	細菌検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
疾病名等							
敗血症	牛	12	140	154			294
	とく						
	豚	16	194	196			390
	小計	28	334	350			684
膿毒症	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
尿毒症	牛	10				20	20
	とく						
	豚						
	小計	10				20	20
黄疸	牛	20				20	20
	とく						
	豚	4				4	4
	小計	24				24	24
腫瘍	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
炭疽	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
ヨ一ネ病	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
白血病	牛	22		20	302		322
	とく						
	豚						
	小計	22		20	302		322
豚丹毒	牛						
	とく						
	豚	11	95	102			197
	小計	11	95	102			197
一般臨床	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
抗菌性物質残留検査	牛	28				56	56
	とく						
	豚						
	小計	28				56	56
枝肉の衛生状況検査 (0157及び生菌数)	牛	225		1,218			1,218
	とく						
	豚	155		1,028			1,028
	小計	380		2,246			2,246
食品汚染物質	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
残留物質モニタリング	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
合計	牛	317	140	1,392	302	96	1,930
	とく						
	豚	186	289	1,326		4	1,619
	合計	503	429	2,718	302	100	3,549
前年度	合計	803	278	2,367	246	82	2,973

(2) 受託検査

(株)鳥取県食肉センターから大腸菌数検査を73件受託し、検査した。

(平成28年3月31日 現在) (単位:頭、件)

検査区分		受託件数	顕微鏡検査	細菌検査	病理組織 検査	理化学検査	検査延件数
項目							
ふきとり検査	牛	24		48			48
	豚	49		98			98
合 計		73		146			146
前 年 度		72		144			144

2.4 調査研究

(平成28年3月31日 現在) (単位:頭、件)

検査区分		検査頭数 (件数)	顕微鏡検査	細菌検査	病理組織 検査	理化学検査	検査延件数
項目							
一般病理検査		11			74		74
微生物汚染防止		18		90			90
O157 PCR							
拭き取り(汚染源追求)		131		655			655
精度管理		4		14			14
残留物質							
疾病原因調査							
その他		30				60	60
合 計		194		759	74	60	893
前 年 度		125		827	101	80	1,008

2.5 意見・要望等
該当なし